



Tokyo Cantat 2021

2021.4.29.thu-5.4.tue

今年はオンラインを通して日本の、世界のどこからでも繋がるTokyo Cantat!
コンサートホールで、自宅で、どうぞお楽しみください。

第7回 若い指揮者のための 合唱指揮コンクール 本選



一次審査 4月29日(木・祝) 1:00PM 審査開始

最終審査 5月3日(月・祝) 1:00PM 審査開始

(オンライン配信)

本選出場者 10名(2020年に予選により選出済) *名字アルファベット順



浜田 広志
(東京都)



原田 敬大
(東京都)



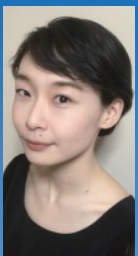
市川 恵
(東京都)



伊藤 心
(東京都)



小島 拓海
(神奈川県)



坂巻 正子
(千葉県)



白井 智朗
(神奈川県)



鈴木 智士
(神奈川県)



高山 太一
(茨城県)



湯田佳寿美
(東京都)

審査員(リモート審査)



フリーダー・ベルニウス(ドイツ)
Frieder BERNIUS



カール・ホグゼット(ノルウェー)
Carl HØGSET



エルヴィン・オルトナー(オーストリア)
Erwin ORTNER

助成 公益財団法人 花王 芸術・科学財団

NOMURA 野村財団

公益財団法人 アサヒグループ芸術文化財団

公益財団法人 三菱 UFJ 信託芸術文化財団

公益財団法人 朝日新聞文化財団

後援 全日本合唱連盟 東京都合唱連盟 一般社団法人東京国際合唱機構

JCDA 日本合唱指揮者協会 ドイツ連邦共和国大使館 ノルウェー大使館
オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム東京 うたごえ新聞社



ICOT 東京国際合唱機構
International Choral Organization of Tokyo

「オーストリア文化フォーラム」

21世紀の合唱を考える会

合唱人集団 音楽樹



第7回 若い指揮者のための 合唱指揮コンクール 本選

一次審査

4月29日(木・祝) 1:00PM 審査開始

最終審査

5月3日(月・祝) 1:00PM 審査開始

配信のみ

アジア初となる「若い指揮者のための合唱指揮コンクール」をTokyo Cantat 2008において開催しました。その後2年に1度の開催を重ねて、7回目を迎えます。今回はリモートによる審査、無観客・ライブ配信での開催となりますが、これまでと同じように、合唱指揮・指導、ひいては合唱のあり方を、それぞれの場所で見守ってくださる皆さまとともに探求する時間となることを願っています。

一次審査

1. 初見演奏課題(寺嶋陸也による新作)
2. 課題曲(ルネサンス作品)のリハーサルと演奏

C. de モラレス Simile est regnum caelorum
O. di ラッソ Adorna thalamum tuum Sion
T. L. de ビクトリア O quam gloriosum est regnum
C. ジェズアルド Sancti Spiritus

*一次審査結果発表: 5月1日 Tokyo Cantat ホームページ上にて

最終審査

課題曲(ロマン派・近現代作品)のリハーサルと演奏

F. メンデルスゾーン Zum Abendsegen
J. ブラームス Siehe, wir preisen selig
(Warum ist das Licht gegeben dem Mühseligen Op74-1)
コダーイ Z. Akik mindig elkésnek
F. ブーランク Timor et tremor (Quatre motets pour un temps de pénitence)
A. ノールハイム Convertite nos (Tres Lamentationes)

*最終審査結果発表: 5月4日 Tokyo Cantat ホームページ上にて

■モデル合唱団 Ensemble PVD(事前指導: 藤井宏樹)

審査員(リモート審査)



フリーダー・ベルニウス
(ドイツ)
Frieder BERNIUS

ヨーロッパ音楽の伝統的な解釈に常に疑問を投げかけ、他にない個性、サウンドを引き出す指揮者として輝かしい実績を残してきた。

1968年に彼が創立したシュトゥットガルト室内合唱団は、その深い精神性のもと歌声を響かせてきた世界最高峰の合唱団として世界中にその名を知られている。これまでTokyo Cantatに講師として1回招聘。



カール・ホグセツ
(ノルウェー)
Carl HØGSET

合唱指揮者、カウンター・テナー／バリトン歌手。オスロ大学で言語学と音楽を、ノルウェー音楽アカデミーで指揮法と声楽を学ぶ。著書

である「Singing Technique」は10か国語に翻訳され、合唱を学ぶ多くの人の発声の教科書となっている。2017年NHK「奇跡のレッスン」出演。これまでTokyo Cantatに講師として12回招聘。



エルヴィン・オルトナー
(オーストリア)
Erwin ORTNER

西欧合唱音楽を深く明快な解釈で情熱的に指導する指揮者。1972年アーノルト・シェーンベルク合唱団を創設。ウィーンを本拠地に活動し、現在

まで音楽監督を務める。合唱団のレパートリーは非常に豊富で、極めて高水準な演奏を聴かせる。特にドイツロマン派の解釈、言葉と音楽の関係を大切にする表現には高い評価を受けている。これまでTokyo Cantatに講師として15回招聘。

表彰等

1位〜3位までの入賞者に
ディプロマおよび副賞

聴衆投票による
オーディエンス賞、部門賞

披露演奏(日程未定)

【お知らせ】

予選通過者のうちBenjamin Theophilus KIRK(イギリス)、山崎志野(ラトビア)の2名は、新型コロナウイルス感染症による入国制限・規制緩和の見通しが立たないため、本選はやむなく欠場となりました。

チケット

●コンクール

配信のみ

4月29日・5月3日
各1,000円

●コンサート

来場 [全席自由]

- 一般…3,000円
(当日3,500円)
- 学生…2,000円
(当日2,500円)
- 高校生以下…500円

配信 1,500円

チケット取り扱い ●チケットぴあ

動画配信

Tokyo Cantat 2021
第7回若い指揮者のための
合唱指揮コンクール本選 **一次審査**
<https://w.pia.jp/t/tokyocantat-1st/>



来場

Tokyo Cantat 2021
日本の合唱の今を、語り、歌う
〜この指揮者による この一曲〜
<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2109263>
Pコード: 195969



動画配信

Tokyo Cantat 2021
第7回若い指揮者のための
合唱指揮コンクール本選 **最終審査**
<https://w.pia.jp/t/tokyocantat-final/>



動画配信

Tokyo Cantat 2021
日本の合唱の今を、語り、歌う
〜この指揮者による この一曲〜
<https://w.pia.jp/t/tokyocantat-concert/>



配信チケットをご購入の方は、演奏会当日の
ライブストリーミングのほか、アーカイブを
配信期間中何度でもご視聴いただけます。

アーカイブ配信期間

指揮コンクール 一次審査: 4月30日〜5月31日
指揮コンクール 最終審査: 5月4日〜5月31日
コンサート: 5月10日〜5月31日

サポーター
募集

1口 5,000円

【特典1】コンサートご招待

【特典2】Tokyo Cantat 総合プログラム
(冊子版500円)を1冊贈呈

主催
企画委員

21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」
栗山文昭(総合プロデューサー)
藤井宏樹(副総合プロデューサー) 片山みゆき(ゼネラル・マネージャー)
野本立人 荻原美城 横山琢哉 佐藤洋人